

平成30年7月豪雨による 被災状況と呉市の対応

広島県 呉市

1 呉市の紹介

- 瀬戸内海のほぼ中央部，広島県の南西部に位置

人口	225,804人	(平成30年7月末)
世帯数	110,582世帯	(平成30年7月末)
面積	352.80km ²	(平成29年10月1日)



- 明治22年7月 海軍呉鎮守府開庁 (来年130周年)
- 明治35年10月 市制施行
- 明治36年11月 呉海軍工廠設立
- 昭和25年6月 旧軍港市転換法公布施行
- 平成28年4月 中核市指定

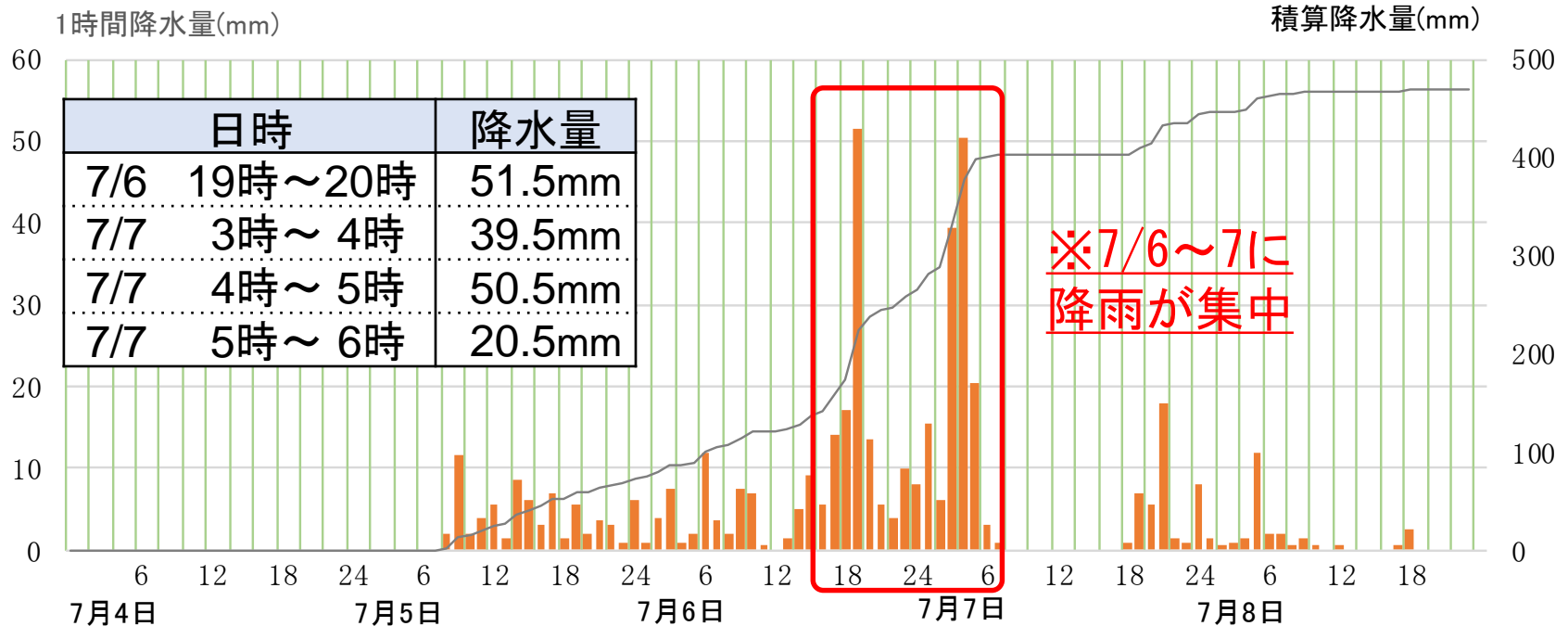
2 平成30年7月豪雨の状況

➤ 〔降り始め〕 7 / 3 (火) 6時 〔降り終わり〕 7 / 9 (月) 8時

項目	日時	場所	雨量
累加雨量	7/3 6:50 ~ 7/9 8:00	野呂川ダム観測所	677mm
時間雨量	7/6 20:00 ~ 7/6 21:00	内海観測所	64mm

※過去最高

➤ 降水量の推移 (観測場所: 呉特別地域気象観測所)



3 被災状況①

➤ 人的被害

■ 人的被害 (10/1現在)

死者	負傷者
25名	22名

■ 避難所

最大(7/9)	10/2
134施設 409世帯 1,418名	全施設 閉所

※昭和20年 枕崎台風

死者1,154人

※昭和42年7月豪雨

死者88人・生理め171人

➤ 家屋・住宅被害

(9/30現在)

区分	件数
全壊	303件
大規模半壊	129件
半壊	735件
一部損壊	1,173件
床下浸水	720件
その他	11件
合計	3,071件

➤ 公共施設等被害

(8/1現在)

区分	施設・箇所数
①公共施設 (学校, 福祉, 環境衛生等)	63施設
②インフラ	1,061箇所
公園	13箇所
土木施設	371箇所
農林施設	341箇所
港湾・漁港施設	24箇所
上下水道施設	312箇所
③普通財産	17施設



◀写真(左)
天応地区
(死者12名)

写真(右)▶
安浦地区
(死者4名)



➤ 断水の長期化

- 県送水トンネル事故により，広域的な断水が発生（※7/12に復旧）
- 豪雨により，川尻地区で市のポンプ所が損壊し，同地区で断水が長期化（※8/2にほぼ断水解消）
- 影響世帯（最大）
78,006世帯・153,520人



▲ 川尻地区 柳迫第1ポンプ所（被災前⇒被災後）

➤ 土砂・災害廃棄物等の発生

- 災害廃棄物等発生量（広島県推計）

区分	発生量(トン)
廃棄物混入土砂（流木を含む）	485,700
廃家財等・建物解体廃棄物	77,000
合計	562,700



◀ 災害廃棄物等の状況（安浦地区）

➤ JR・幹線道路網の状況

■呉市と広島市などの周辺市町を結ぶ主要な幹線道路やJR呉線の全てが寸断

① JR呉線

● 8/20 広～呉駅間の暫定的な部分運転を実施

● 9/9 坂～広間復旧

※安芸川尻駅～広駅 10月復旧見込み

※安芸川尻駅以東
H31.1月復旧見込み

② 東広島呉自動車道

● 7/10 復旧

③ 国道185号

● 7/11 片側交互通行

● 8/11 復旧

④ 国道31号

● 7/11 迂回路により仮復旧

● 9/12 復旧

⑤ 国道375号 ● 8/18 仮復旧

⑥ 広島呉道路 ● 9/27 復旧



➤ 商工業・農水産業への被害

■ 中小企業者・小規模事業者の被災状況（H30. 8. 28現在）

- 工場等 440 社
- 商店等 350 店余り

■ 農林水産業者の被災状況（H30. 8. 30現在）

- 農作物被害面積
51.4 ha
- 農作物被害額
16,136 万円
- カキ抑制棚の流出・破損
338 柵
- 農業施設・機械等被害額
52,449 万円

➤ 観光への影響

■ 風評被害により，呉市を訪れる観光客が大幅に減少

※呉市の主要な観光施設の7月・8月の来館者数は，対前年比で，

約6割の減少

- 大和ミュージアム
73,368 人（▲66.5%）
- てつのかじら館
28,417 人（▲60.8%）
- 入船山記念館
1,776 人（▲66.0%）

※（ ）は対前年同期比

(1) 市民の避難行動の検証

□ 市内各地で降り続いた豪雨

【市の対応】

- ✓ 地域防災計画に基づき，防災行政無線やテレビ放送の活用，メール配信等による「避難準備・避難勧告・避難指示」，避難所情報の発信
- ✓ 避難所の開設・運営

【被害状況】

人的被害の発生（死者25名・重症5名）

【課題】

- 避難情報が分かりにくいなどの市民からの声
- 避難情報が避難行動に結びついていない現実

【経験・教訓】

市民の避難行動の検証の必要性

（今後の対応）

広島県と連携した有識者等による避難行動の検証

(2) 自助・共助・公助の連携

□ 市内各地で同時多発的に発生した災害（土砂崩れ・浸水等）

【市の対応】

- ✓ 市長をトップとする災害対策本部を設置
（人命救助，捜索活動，被害状況の把握，避難者の生活支援，二次災害防止対策，交通対策，産業支援等）

【共助】

- ✓ 避難時の住民同士の声かけ
- ✓ 避難所での地元住民による炊き出し
- ✓ 自治会による災害ボランティアの差配
- ✓ 地元中学生・高校生等によるボランティア活動

【経験・教訓】

「自助・共助」と「公助」との連携の促進

（今後の対応）

復旧過程における「共助」のあり方についての検証
（避難行動時の「共助」については，（1）で検証予定）

(1) 渋滞・交通対策における連携

➤ 広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会のこれまでの主な取組

(※国，有識者，行政，交通事業者及び経済団体等で構成)

- 災害時BRTの導入（広島呉道路（クレアライン）を企業の臨時通勤バスが優先通行）
- 「災害時バス位置情報提供システム」の試行運用（JR呉線代行バス（呉・坂間の各駅停車便）の位置情報をインターネットで提供）
- その他，交差点の車線数の増加や信号タイミング操作等を実施

➤ 呉市渋滞・交通対策チームのこれまでの主な取組

(※有識者や経済団体，関係行政機関等で構成)

- 市民・企業等への呼びかけ等（市民へのバス利用やマイカー相乗り，時差出勤の導入等を呼びかけ，市営駐車場の開場時間の繰り上げ）
- 災害時緊急輸送船「キャットクルーズ」の運航（市中心部と周辺地域との移動手段を確保するためにも臨時的に運航）

(2) ボランティアとの連携

- 災害ボランティアの受入れや派遣等を行うため、平成30年7月10日（火）に「**くれ災害ボランティアセンター**」を設置（呉市役所1階）
- 天応・安浦・倉橋・川尻地区等の特に被害の大きかった地区では、「**サテライト**」が開設（※現地で災害ボランティアの受入等を実施）
- 市は、災害ボランティアセンター等の運営を側面から支援

➤ 全国各地からの多くの災害ボランティアが、被災者等の様々なニーズ（土砂のかき出しや瓦礫の撤去等）にきめ細やかに対応

7/10から9/30までの参加人数(累計) **35,233** 人



【ボランティアセンターでの受付】



【ボランティアの活動状況】



【ボランティアによる相談受付】

5 大規模災害における連携事例

【参考】関係機関との連携事例

➤ 災害対策本部会議での情報共有

- 市，自衛隊，警察，県，気象庁等の関係機関間での情報の共有

➤ 避難所における救護所の開設と医療救護班の派遣

- 日本赤十字社や医師会，歯科医師会，薬剤師会等による被災者や避難所における医療の応援（連絡会議の定期開催による調整）

➤ 避難所を中心にした被災者の心身の健康維持の実施

- 広島県DPAT（精神医療チーム）等による「心のケア」
- 4県12市からの応援保健師による「避難所相談・個別訪問相談」
- 地域支え合いセンターによる生活相談・見守り支援等（社会福祉協議会・医師会・包括支援センター等の連携による支援）

➤ 日本水道協会による給水応援活動の調整・派遣

- 運搬給水応援：26市 1町 1企業団（給水車33台・延べ834人）
- 通水作業応援：6市（延べ102人）

5 大規模災害における連携事例

➤ 防衛省等からの派遣による人名救助・捜索活動の実施

- 海上自衛隊・陸上自衛隊の派遣
- 緊急消防応援隊 延べ約4,980人

※陸上自衛隊・警察・消防・県・市による連絡会議を毎日開催

【参考】その他の国等からの人的・技術的支援

区分	内容
国土交通省	<ul style="list-style-type: none">■ TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）（7/10～8/27）■ 入浴支援・給水支援（7/11～19 清流丸等）■ 人材物資輸送支援（7/8～17 りゅうせい等）等
経済産業省	<ul style="list-style-type: none">■ 柳迫ポンプ所（川尻地区）仮復旧支援
総務省	<ul style="list-style-type: none">■ 災害マネジメント統括支援員（7/9～）■ 被災市町村応援職員確保システム（対口支援）による派遣（1府6県41市15町 実人員351名（8/31現在））
環境省	<ul style="list-style-type: none">■ 災害廃棄物処理・市常駐職員1名（7/21～8/23）■ 川崎市より災害廃棄物収集車等支援（7/26～8/5）
国交省気象庁	<ul style="list-style-type: none">■ 防災気象官（7/21～8/24）
金融庁	<ul style="list-style-type: none">■ 金融ホットライン（相談窓口）の設置等

➤ 呉市災害復興本部及び復興総室の設置（9/11）

- 災害応急対応から本格的な災害復興へ体制を切り替え，復興への取組を着実に進めていくため，**「呉市災害復興本部」**を設置
- 併せて，復興に向けた取組を集中的に推進するため，復興全体を統括する部組織**「復興総室」**を新設

➤ 呉市復興計画の策定

- 策定時期：**平成30年度末に策定予定**
- 「住まいと暮らしの再建」，「災害に強い安全・安心なまちづくり」，「産業・経済の復興」を総合的・計画的に推進

【最終目標】

- ◆ 市民一人一人が被災前の当たり前の生活を再建
- ◆ 災害に強い，幸せで魅力的な都市「呉市」への復活・再生

7 おわりに



【大和ミュージアム】



【江戸の石燈籠】



【旧呉鎮守府司令長官官舎】



【瀬戸内の多島美】

7 おわりに



【海自カレー(全29種の異なる味)】